

見よまい、読もまい

だんたん

2025年版

編集・発行

障がい者総合支援センター 暖

〒471-0065 豊田市平芝町 5-13

TEL 0565-37-1781

FAX 0565-37-1737

E-mail dan001@hm7.aitai.ne.jp



今年の表紙は 2025 年 10 月 Pocca2（ぽっかぽっか）の方との交流です。

初めて聴く美しいハープの音色にみなさん興味津々でした。

ラジオ体操など聞きなじみのある曲も演奏してくださり、

皆で体を動かしたり、大変盛り上がりました。

来てくださったみなさん、ありがとうございました！

今回の紙面

体験する

✧石畳足湯

✧りすまいるビレッジ

✧西山公園周辺



見る

✧駅取材日記

だんページ

✧暖の園芸日記

✧施設紹介



買う

✧ふとんタナカ

✧上坂商店

✧Prakrti（プラクリティ）

石畳足湯 石畳ふれあい広場

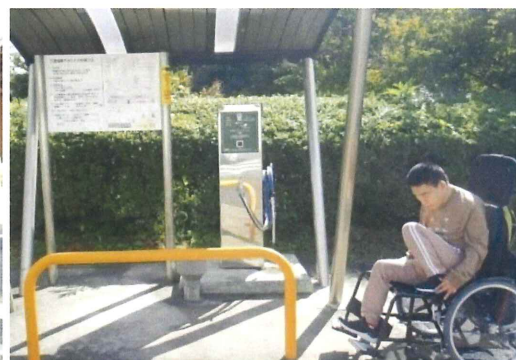
入り口に掲げられた赤いのれん。「足を癒して明日の癒しを」のフレーズに誘われて中条記者と杉浦記者が石畳足湯に取材に行ってきました。地域住民と街を訪れる人々の交流の場として設けられた藤岡地区北部に位置する「石畳ふれあい広場」にある癒しの空間です。



76台駐車できる広々とした駐車場。障がい者用の駐車スペースが2台分あり、ウェルキャブ車も安心して利用でき便利です。



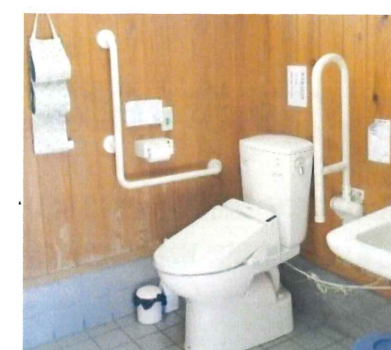
足湯の入り口前に続く階段には手すりがあり、車いすの方はスロープが利用できスムーズに移動できます。



お風呂好きな杉浦記者が駐車場内にある温泉スタンド発見！
50円/100ℓで利用できます。



足湯を体験！！泉質は肌触りよいアルカリ性単純弱放射能温泉で一度に35人入れます。効能は神経痛や筋肉痛、冷え性に良く、季節の足湯（菖蒲湯、よもぎ湯、果物を用いた湯など）が楽しめる日もあります。足元からポカポカ温まりリラックスする杉浦記者。休息には、掘りごたつ席のテーブルやテラスに出て自然の景色を堪能できます。



駐車場内には広くて明るい多目的トイレがあります。車いすの方も使いやすいスペースです。



足湯の周辺には健康遊具や足つぼ遊歩道、体育館や広場、マレットゴルフ場などが備えられ健康づくりに取り組む人で賑わってます。中条記者も健康遊具にチャレンジ！屋外で体を動かすと気持ちいいですね。

【ごはんや カカ】



近くにあるおいしいお店「たべりん MAP」でも紹介された絶品の家庭料理を楽しめるお店です。店内は段差なく、車いすの方も安心して利用できます。中条記者は農林水産大臣賞に輝いたお米を使った天津飯ランチを美味しくいただきました☆

地元の特産品を販売している「朝市」や11月中下旬から始まる「紅葉祭り」など魅力いっぱいのスポットです。皆さんも遊びに行ってみてください！！



石畳足湯|石畳ふれあい広場

豊田市石畳町池ノ平318-1

TEL : 0565-76-6577

営業時間：10:00～17:00

(6～9月は19:00)

定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）

ごはんや カカ

豊田市藤岡飯野町二反田446-1

TEL : 090-7611-1310

営業時間：11:00～14:00

18:00～20:30

定休日：月曜日・日曜日



りすまいるビレッジ インクルーシブブランコ

福祉施設りすまいるビレッジのインクルーシブブランコの取材に小山記者が行きました。普段は施設の開放日しか乗れないのですが、取材のため特別にブランコに乗せていただけることになりました。



自然豊かな中に、施設の建物とブランコはあります。



完全バリアフリーで車いすのまま施設の中を見させていただきました。



施設内は、木造の優しく、温かい雰囲気です。



床には重さに強い桜の木が使われているそうです。



遊びを通してのリハビリテーション、『遊びリテーション』について職員の方が体験を通して教えてくださいました。小山記者、気分はゲームの主人公です。



車いすのまま乗れるブランコはなんと日本で4台目とのこと！いままで100人以上の方が乗っているそうです！



いざ試乗です！
小山記者はゆらゆらブランコの揺れを楽しみました！



りすまいるビレッジ
豊田市扶桑町7丁目19-6
TEL : 0565-85-0177
開所時間：10:00～16:00
ブランコは施設開放日に乗ることができます。
(詳細はInstagram、Facebookをご確認ください)

西山公園周辺ガタガタ道探索

今年度、記者デビューの清田記者が、車いすで楽しめるガタガタポイントを探し、紹介します。今回は、西山公園周辺のガタガタポイントの楽しさを清田記者の笑顔度ランキングとして発表します。



No.1

一直線の点字ブロックロード

栄町1丁目から西山公園まで真っすぐ続く、歩道の点字ブロックの黄色の道。ガタガタを無限に楽しめます。清田記者は自転車や歩行者に十分気を付けたうえで蛇行して進むのがお気に入りです。



No.2

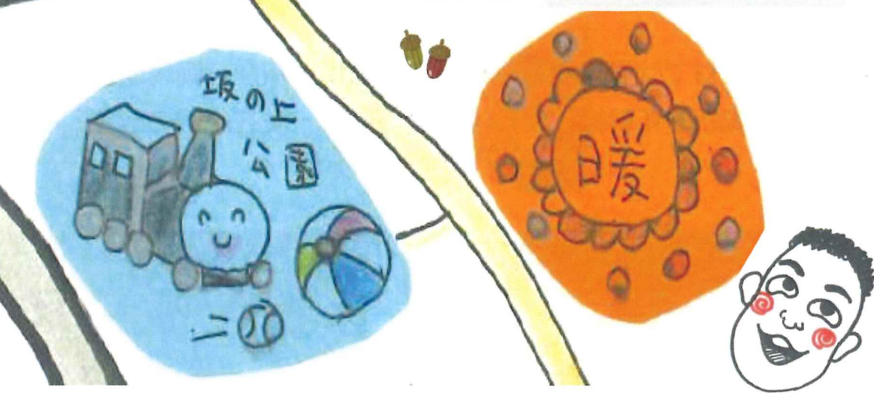
多様な点字ブロックゾーン

押しボタン式信号機付近にいろいろなタイプの点字ブロックがあります。不規則なガタガタが刺激的で清田記者、おすすめのポイントです。

No.3

梅が丘学園付近お地蔵さんの前

盛り上がった土の優しい凸凹とどんぐりの木の実を踏みしめるときのプチプチとした感覚が清田記者お気に入りのスポットです。木陰で休憩することもできます。



RANKING

1 一直線の点字ブロックロード
2 多様な点字ブロックゾーン
3 梅が丘学園付近お地蔵さんの前

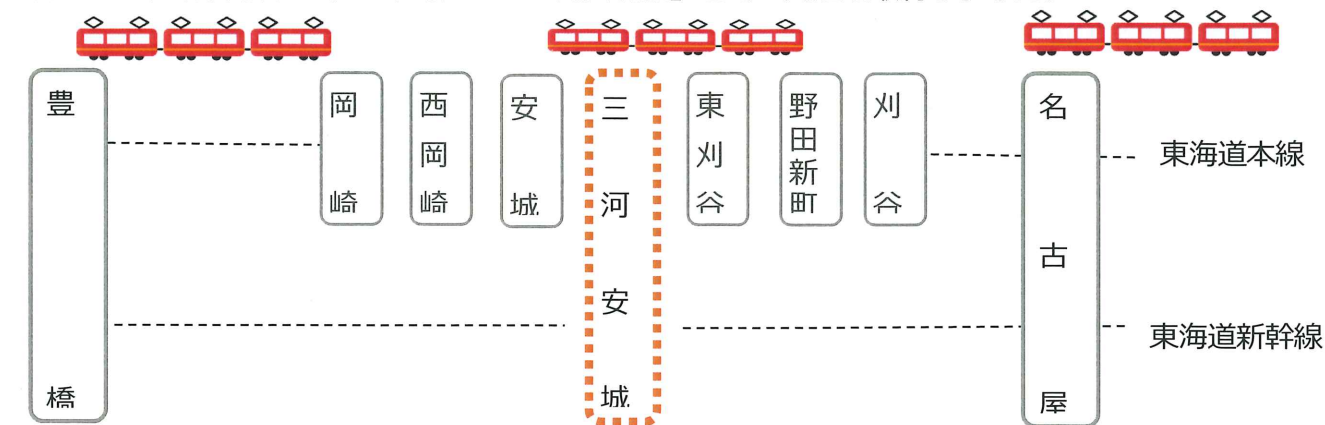




桂馬記者の駅取材日記 ～三河安城駅～



桂馬記者がさまざまな駅をめぐり、徒然なるままに記事を書く、その名も「桂馬記者の駅取材日記」。
今回は、東海旅客鉄道（JR 東海）の「三河安城駅」とその周辺を取材しました。

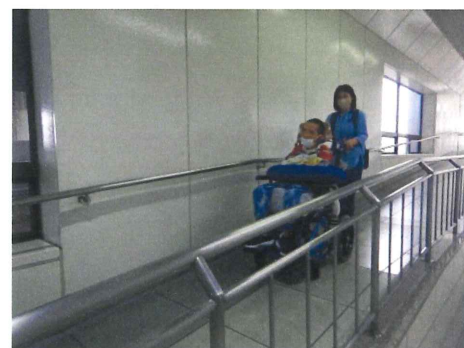


三河安城駅

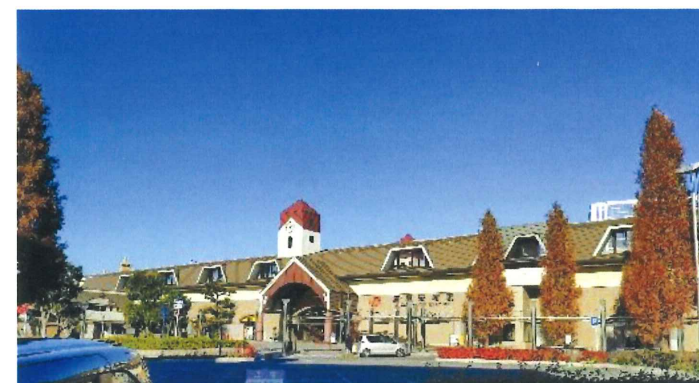
三河安城駅は、東海旅客鉄道（JR 東海）の駅です。1988 年に東海道・山陽新幹線の新駅として開業されました。在来線（東海道本線）の駅は新幹線接続駅のなかで、快速列車が通過する全国唯一の駅です。普通列車のみ止まります。



今回の取材では愛知環状鉄道線で愛環梅坪駅から岡崎駅まで行って JR 線に乗り換えました。
三河安城駅で新幹線に乗り換えるには、一度在来線の改札口を出る必要があります。



新幹線の駅までは南北を結ぶ改札外の自由通路を通ります。在来線から新幹線に向かって下り坂です。
下り坂の最後は階段とスロープに分かれます。



新幹線側の駅舎北口です。デンマークの農家を模してデザインしたとされています。



取材したときは天井の工事中でした。
期間は令和 9 年 3 月頃までです。

多目的トイレ



新幹線改札内の多目的トイレです。車いすでも入れる広さです。



取材中、幸運にもドクターイエロー（JR 西日本所有 T5 編成）と写真を撮ることができました。



電車、新幹線を見るなら魅力いっぱい
の三河安城駅へ、皆さん、遊びに
出掛けてみてはいかがでしょうか。

東海旅客鉄道（JR 東海）三河安城駅
安城市三河安城町 1 丁目 1 7 番地 1



じぶんまくら Home.ふとんタナカ



暖から南西の方向に車で 10 分程の所にある「じぶんまくら home.ふとんタナカ」さんに、仲良し二人組で取材に行ってきました。商品は寝具だけでなく、かわいらしい雑貨や服、タオルやクッションなどもあり、何を買おうかと目を奪われ、取材のことを忘れてしまうほどでした。



「う～ん、どうしようかしら…」と購入を悩む日比記者。
リーズナブルで着心地の良さそうな洋服やパジャマがたくさんありました。



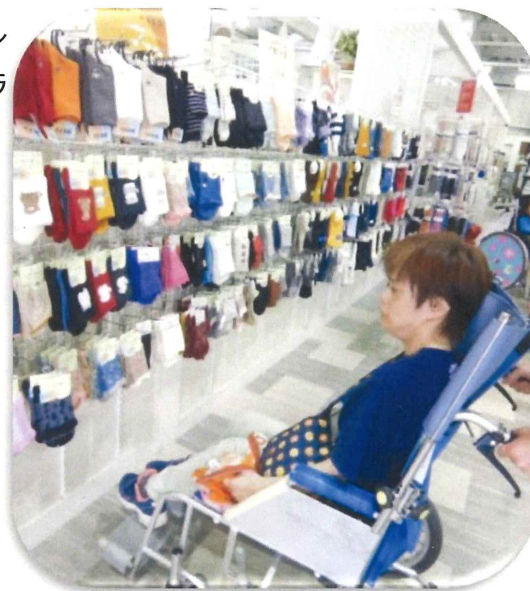
自分に合った枕をオーダーメイドすることができます。睡眠は大切ですね。
みなさんもおひとつ作ってみてはいかがでしょうか？



見ても触っても癒されるぬいぐるみ達。抱いて寝ると安眠できることまちがいないですね。



「あら、いい香り！」と香りを堪能する村井記者。アロマオイルやハンドクリームなどフレグランス商品もありました。



色、柄、素材、いろいろなタイプの靴下が見やすい位置にズラリと並んでいます。じっくり選ぶことができました。



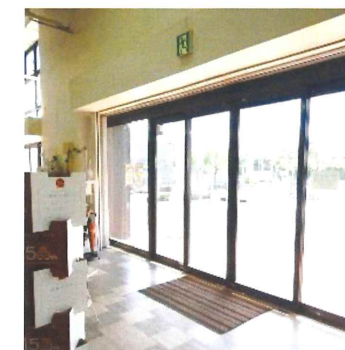
クッションの具合を確認しながら、ちょっと一息…する村井記者



広々とした店内をあちこち見て回る日比記者



店員さんが覚えていてくださり「暖さん、去年も来てくださいましたね。」と声をかけてくれました。そして、ゆっくりと丁寧に対応してくださいました。

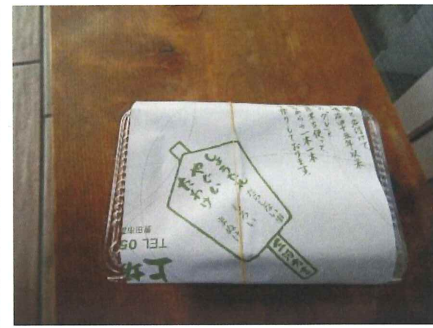


大きな駐車場があり、大型車でも難なく停められます。
入口も広く、段差がないので、車椅子でもスイスイと入ることができます。自動ドアも嬉しいですね。

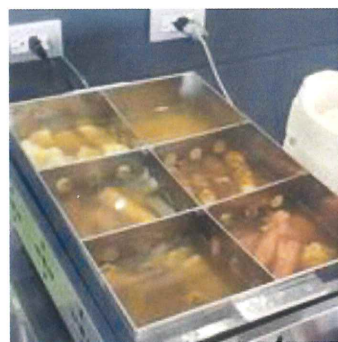
じぶんまくら Home.ふとんタナカ
豊田市東新町 2-58-1
TEL : 0565-36-0275
営業時間: 10:00~20:00

JA 高橋テラス上坂商店

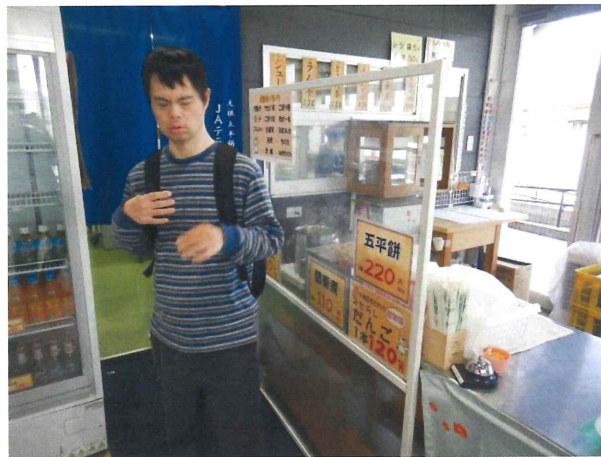
大山記者と田中記者は高橋町の『JA テラス上坂商店』に取材に行きました。
 イートインもお持ち帰りも OK な五平餅がメインの素敵な飲食店です。



主役はやっぱり五平餅！一風変わった五角形をしています、
 醤油味のたれが染みこんで何個でも食べられそうです。
 お持ち帰りの電話予約もできます！



6月～9月はかき氷も食べられます（店内に限る）。
 「甘酒氷」や「猿投の桃ピューレ氷」などの特徴的な
 かき氷もあり美味しいです。
 さらに関東煮（おでん）は年中食べられます！



大山記者は五平餅がじゅうじゅうと焼ける音
 や、関東煮の匂いに聴覚と嗅覚を刺激され興味
 津々な様子でした。



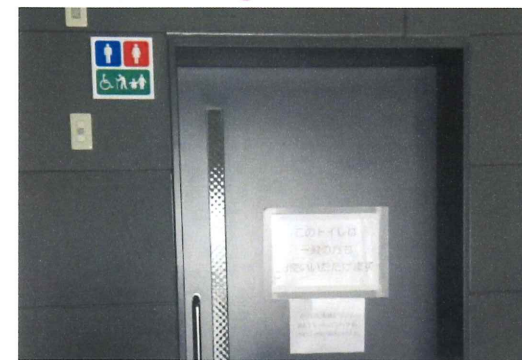
田中記者は棚商品をじっくりチェック！
 どれも魅力的で目移りしてしまいますね。



上坂商店の商品は、どれも豊田名産の野菜や果物、茶葉など
 を使用して作られたものばかり！！
 地元の人たちが、丹精込めて育てた素材が活きています。
 「豊田産でこんなものもあるんだ！？」と新たな発見もある
 かもしれませんね。



田中記者は豊田市産にこだわった商品の中から
 黄桃ゼリーや黄桃プリンをご家族へのお土産に
 選びました。喜んでもらえたらいいなあ。



トイレはバリアフリーで、どんな車椅子でも
 快適に利用できる広さがあります。大人も使
 える大型ベッドや、オストメイトのためのシャ
 ワー付汚物流し台などが設置され、設備も
 たいへん充実しています。



大山記者も豊田市産黄桃のゼリーを選ばれまし
 た。地元で育てた桃なので安全で安心ですね。



飲料コーナーでは豊田市産の『とよた茶』やラムネ
 などを販売しています。
 無料で飲める給茶機（煎茶・ほうじ茶）も設置され
 ています。



店内とテラス（屋外）に
 イートインスペースが設置
 されています。ちょっと休憩
 するには快適なスペースで
 すね。

JA 高橋テラス上坂商店

豊田市高橋町 2 丁目 9 4

TEL : 0565-80-2400

営業時間：

4月～11月…10:00～18:00

12月～3月…10:00～17:00

定休日：月曜日、年末年始



紅茶カフェ Prakrti プラクリティ

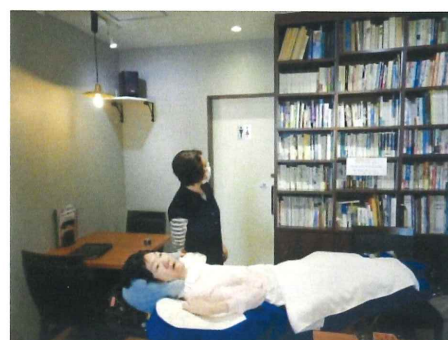
暖から近い陣中町に紅茶専門店があるということで、紅茶が大好きな神田記者が取材に行ってきました。



車いすも移動できる広い通路。



落ち着いた雰囲気店内。



紅茶の本をはじめ沢山の本が！

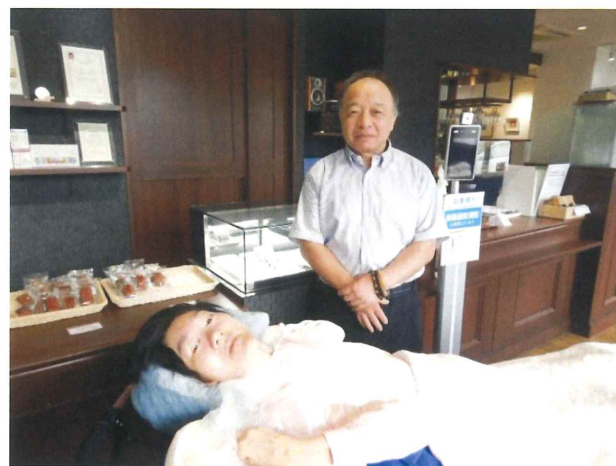
店長の菅沼さんは日本紅茶協会認定ティーインストラクターの資格をはじめとして様々な資格を所持されています。メニューは保存料・合成着色料・合成甘味料・防腐剤・防カビ剤を使用せず、可能な限り有機農法で生産されたものを使用しています。



神田記者は「紅茶の女王」と呼ばれているダーズリンセカンドフラッシュを選択。何とガムシロップもお手製とのこと！たっぷり注ぎ、甘〜い紅茶を楽しみました。



ご家族へのお土産にマドレーヌとフィナンシェを購入しました。



店長の菅沼さんと。

「障がいのある方もどうぞお気軽にお店に来てください」と、温かいお言葉を頂きました。

身体にいい安心のメニューの数々。
一杯一杯丁寧に入れた香り高い紅茶。
皆さまも忙しい日常を離れ、ゆったりと寛げる Prakrti さんに足を運んでみてはいかがでしょうか？

紅茶カフェ Prakrti プラクリティ
豊田市陣中町1丁目23-4 高橋ビル1F
TEL: 090-5033-0922
営業時間: 10:30~23:00
※木曜日19:00閉店

暖の園芸日記

園芸大好き那須さんが暖の園芸活動を紹介するコーナーです♪

今年は「水菜」に挑戦！葉物が好きな那須さんです。

成長を見守りながら水やり。



土づくりは大事。こんなふう大きくかき混ぜます。



もったいないけど、間引きしなくちゃ。



大きく育ったので収穫！スープにして食べました。



大空 ヘチマ リポート



5月 ヘチマの苗を植えました。



きれいな黄色の花が咲きました。



立派な実が成りました！



7月 収穫



乾燥させると茶色になります。皮をむくとヘチマたわしの出来上がり。

暖では他にもいろいろな野菜を育てています。ぜひ遊びに来てください♪



豊田市障がい者総合支援センター 暖

暖は、障がいのある方が通う施設（生活介護事業所）です。
「どんなに障がいが重くても、社会の中で役割をもつ」を
をモットーに、地域の中で一人ひとりが自分らしく充実した
生活を、楽しく安心して過ごせるようサポートしています。



暖の1階に
あります！

おしゃれな雑貨屋さん だんのちいさなお店



手づくり雑貨のお店です。
世界にひとつの素敵な雑貨に出会えます。

グループ活動で利用者一人ひとりが役割を持って手作りした雑貨を販
売しています。
羊毛、小麦粉、牛乳パックから生まれた雑貨がたくさんあります！
近くにお越しの際に、ぜひお立ち寄りください。



開店時間》10:00～17:00（土、日、祝日のぞく）
豊田市平芝町5-13 TEL: 0565-37-1781
e-mail: dan001@hm7.aitai.ne.jp FAX: 0565-37-1737
ホームページ: <http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



※名鉄豊田線「梅坪駅」から徒歩20分。

愛知環状鉄道「愛環梅坪駅」から徒歩20分。

※車でのお越しの際は、職員駐車場をご利用ください。

車椅子の方、歩行障がいのある方は、暖・第二ひまわり敷地内の乗降場所へ誘導いたしますので、
職員にお知らせください。

“だんだん”ってなに？

「だんだん」は、暖の新聞サークルがつくっている新聞です。施設名の「暖(だん)」
と出雲弁の「ありがとう」という意味を含んでいます。

暖のことを多くの人に伝え、重症心身障がいの方でも安心して利用できる場所を紹介
することを目的としています。

サークルメンバーが、地域のお店・公共施設などへ出かけ取材活動をしします。『お店の
雰囲気は？』『店員さんはどんな人？』『車いすで利用はしやすい？』など、メンバーそ
れぞれの視点で取材をしします。自分の得意なことを自分の役割とし、一人ひとりの魅力
を活かして取材をし、メンバーの笑顔を添えて取材協力先や公共施設などに置かせても
らっています。また、豊田市福祉事業団のホームページからもご覧いただけます。

新聞サークルメンバー紹介



鈴木 桂馬 さん



杉浦 大地 さん



村井 千明 さん



大山 賢悟 さん



清田 千翔 さん



平 英晃 さん



中条 彰宏 さん



神田 都 さん



小山 泰一 さん



日比 裕美 さん



田中 知子 さん

